

ミュージカル牧場新聞

ツクイサンシャイン川崎宮前のみなさん、こんにちは、「よこはまミュージカル牧場」です。

…さてまた近所の遺跡の話です

さて、4月のこちらに来たときに上演したお話覚えてらっしゃいますでしょうか？この近所で発見された遺跡のお話です。

ご存知ない方のために…場所は尻手黒川道路をちよびつと海側に行った千年(ちとせ)のあたり:「橘樹官衙遺跡」:そうそう読めませんね「ちよびなかんがいせき」という遺跡があるのです。

だいたい飛鳥・奈良時代あたりに橘樹郡(ちよびなぐん)…まあこのあたりを治めていた役所の跡で1996年に発見されました。かなりの大発見ということで川崎市では初めての「国指定の史跡」になりました。よくがんばりました。



「橘樹郡」は川崎市の川崎区、幸区、中原区、高津区、宮前区、多摩区、麻生区そして横浜市の鶴見区、神奈川区です

まだまだ全容がわかっていなくて、ちよびつと発掘をしているそうです。そして今回はその続編を作ってきました。古代のロマンの香り溢れる一品をたっぷり味わってみてください。

どうして「ちよびな」で2文字?

どうして「ちよびな」にわざわざ「橘樹」と2文字も使うのか?なんですけど、どうも昔の日本では「地名は2文字」というルールがあったそうなんです。

…さらにはシェイクスピアを…

今日はなんと、シェイクスピアの「リア王」をやってみようと思います。

タイトルは知っている人も多いと思うんですがどんな話かはよくわからん…っていう人も多いと思います。

(「リア王」と「オイディプス王」がごっちゃになりやすいです…)「オイディプス王」というのは…ええと各自調べてください)

ざっくり言うと、「王様が娘たちに国を分けて与えようとする」↓「王様は娘がどのくらい自分を愛しているかを知りたいがる」↓「口先だけ達者な娘が美辞麗句を並べ立てて優遇される」↓「一方、口べたな娘は追放される」↓「国をゆずってみたら実際はその正反對の結果で、王様が散々な目にあう」というものです。よくありそうな話ではありません。さて！クイズです、「リアはいつたいたいどうすべきだったでしょうか?」

…答えは…答えは…わかりません…



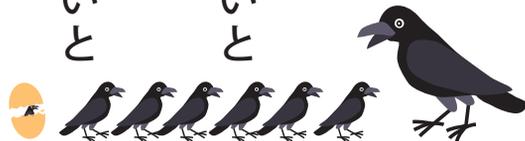
コーディリアの遺骸を抱いて嘆くリア王



今日はみんなで歌を歌って「ミュージカル」を作りたいと思います。歌は、「七つの子」です。

「七つの子」

からすなぜなくの
からすは山に
かわいい七つの
子があるからよ
かわいいかわいいと
からすはなくの
かわいいかわいいと
なくんだよ
山の古巣へ
行って見てごらん
丸い眼をした
いい子だよ



■よこはまミュージカル牧場について

2008年夏に創設、「誰にでも楽しんでもらえるミュージカル」を考えて、作品を作りはじめました。最初はとても苦労しましたが、2010年頃より福祉施設などでの公演をスタートしたところ、ありがたいことにとっても喜んでいただけるようになりました…その後はるる150回ほどの公演をしています。

古今東西の様々な題材を、カラフルな歌とダンスで彩りながらお送りするパフォーマンスはどんな人でもたちまち楽しい気持ちにさせると好評です。また「よこはま」の名前のおり、横浜の埋もれた民話や伝承を掘り起こしてお届けするコーナーもあります。